

表象文化と文学

責任者名：渡邊 重人

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：講義

◆担当教員

渡邊 重人(一般教育 兼任講師)

◆一般目標 (GIO)

多様な表象文化の中から言語芸術である文学について理解を深め、小説表現の特性をとらえ、自分なりの考察をする。さらに、文学テキストに触れることを通して幅広い教養を身に付ける。

◆到達目標 (SBO s)

- ・言語芸術である文学について理解を深め、小説表現の特性と多様性について考察し、説明できる。
- ・文学理論を踏まえ、小説を読むという行為について説明できる。
- ・表象と現実の関係について理解を深め、表象文化における文学の位置付けについて説明できる。

◆評価方法

レポート (40%)、平常試験 (30%)、提出物 (30%) を総合して評価する。平常試験は3回実施の予定。なお、レポート、平常試験 (小テスト) については解説プリントで、提出物については全体講評でフィードバックする。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
渡邊 重人	月曜日 授業終了後	watanabe.shegeto11★nihon-u.ac.jp ★印は @	

◆授業の方法

文学理論を用いた小説の分析と考察、映像資料の分析と考察、課題、ピアワークで授業を進める。第4、8、14回に到達度を確認する平常試験 (小テスト) を実施する。

◆アクティブ・ラーニング

ピアワークによるディスカッションを実施し、各自の読みについて交流する (第2、5、7、11、13回 ※他の回については、授業の進捗状況に合わせて実施の予定)。

◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	プリント配付			
参考書	授業時に指示する			

--	--	--	--	--

◆DP・CP

[DP1] コンピテンス：豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

コンピテンシー：医の尊厳を理解し、法と倫理に基づいた医療を実践するために必要な豊かな教養と歯科医学の知識を修得できる。

[DP3] コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

[CP3] 幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する

◆準備学習(予習・復習)

予習 50分：配付された教材プリントを熟読し、自分なりの読みについてまとめる。

復習 50分：学修内容を整理し、小説表現の特性と多様性、小説を読むという行為、表象文化における文学の位置付けについて考察し、まとめる。

◆準備学習時間

予習 50分と復習 50分を行うこと。

◆予定表

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		5.11	4 ～ 5	1. 表象とは何か	・表象の概念をとらえ、今後の学修の見通しを持つ。	渡邊 重人	
2		5.18	4 ～ 5	2. 小説表現の分析 1)小説を読むという行為	・小説サンプルAを読み、小説を読むという行為について検証し、前景化する。 ・小説サンプルAの読みについてディスカッションし、レスポンス・ペーパーにまとめる。	渡邊 重人	
3		5.25	4 ～ 5	2. 小説表現の分析 2)一人称の語り手	・小説サンプルAを読み、一人称の語り手の概念、語り手の視点について考察する。 ・第2回のレスポンス・ペーパーについての講評を聴き、理解を深める。	渡邊 重人	

4		6.1	4 ～ 5	「平常試験」 I 2. 小説表現の分 析 3)語り手の信頼性 I	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回～第3回までの学修の到達度を小テストで確認する。 ・小説サンプルBを読み、語り手の信頼性について考察する。 	渡邊 重人	
5		6.8	4 ～ 5	2. 小説表現の分 析 4)語り手の信頼性 II	<ul style="list-style-type: none"> ・小説サンプルBの読みについてディスカッションし、レスポンス・ペーパーにまとめる。 ・小説サンプルCを読み、語り手の信頼性に関する概念を整理する。 ・「平常試験」 I についての解説を聴き、学修内容を振り返る。 	渡邊 重人	
6		6.15	4 ～ 5	2. 小説表現の分 析 5)異化と自動化 I	<ul style="list-style-type: none"> ・夏目漱石『夢十夜』を読み、小説を読む際の異化と自動化について考察する。 ・第5回のレスポンス・ペーパーについての講評を聴き、理解を深める。 	渡邊 重人	
7		6.22	4 ～ 5	2. 小説表現の分 析 6)異化と自動化 II	<ul style="list-style-type: none"> ・『夢十夜』の読みについてディスカッションし、レスポンス・ペーパーにまとめる。 ・小説サンプルDを読み、小説を読む際の異化と自動化を体感し、小説表現の特性と多様性について理解を深める。 	渡邊 重人	
8		6.29	4 ～ 5	「平常試験」 II 2. 小説表現の分 析 7)三人称小説の語 り手	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回～第7回までの学修の到達度を小テストで確認する。 ・田山花袋『蒲団』を読み、三人称小説の語り手の概念、語り手の視点について考察する。 ・第7回のレスポンス・ペーパーについての講評を聴き、理解を深める。 	渡邊 重人	

9		7.6	4 ～ 5	3. 表現形式の比較	<ul style="list-style-type: none"> ・レイモンド・チャンドラー『湖中の女』を読み、小説表現と劇映画表現の比較の準備をする。 ・「平常試験」IIについての解説を聴き、学修内容を振り返る。 	渡邊 重人	
10		7.13	4 ～ 5	3. 表現形式の比較	<ul style="list-style-type: none"> ・ロバート・モンゴメリー監督『湖中の女』を参照し、小説表現と劇映画表現の違いを捉える。 	渡邊 重人	
11		7.20	4 ～ 5	3. 表現形式の比較	<ul style="list-style-type: none"> ・『湖中の女』の小説と映画の違いについてディスカッションし、レスポンス・ペーパーにまとめる。 ・泉鏡花『外科室』を読み、小説表現と劇映画表現の比較の準備をする。 	渡邊 重人	
12		7.27	4 ～ 5	3. 表現形式の比較	<ul style="list-style-type: none"> ・坂東玉三郎監督『外科室』を参照し、アダプテーション理論を踏まえて、小説表現と劇映画表現の特性について理解を深める。 	渡邊 重人	
13		8.3	4 ～ 5	4. 文学の可能性 1)観念と美の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・谷崎潤一郎『刺青』を読み、谷崎文学における観念と美の関係性について考察する。 ・『刺青』の読みについてディスカッションし、レスポンス・ペーパーにまとめる。 ・第11回のレスポンス・ペーパーについての講評を聴き、理解を深める。 	渡邊 重人	
14		8.17	4 ～ 5	4. 文学の可能性 2)物神崇拝と観念の先行 「平常試験」III	<ul style="list-style-type: none"> ・谷崎潤一郎『春琴抄』を読み、谷崎文学における物神崇拝と観念の先行について考察する。 ・第8回～第14回までの学修の到達度を小テストで確認する。 ・第13回のレスポンス・ペーパー 	渡邊 重人	

					についての講評を聴き、理解を深める。		
15		8.24	4 ～ 5	5. 表象文化と文学	<ul style="list-style-type: none"> ・表象文化における、言語芸術としての文学の位置付けについて理解を深める。 ・「平常試験」Ⅲについての解説を聴き、学修内容を振り返る。 	渡邊 重人	

